

「全国一の宮会」編 公式ガイドブック

全国一の宮めぐり



大神神社

(おおみわじんじや)



〒六三三-八五三-八
奈良県桜井市三輪一四三
電話 〇七四四-四一六六三三
FAX 〇七四四-四一〇三八一
ホームページ <http://www.onmiwa.or.jp/>

祭神

大物主大神(おおものぬしのおおかみ)
大己貴神(おおなむちのかみ)
少彦名神(すくなひこのかみ)

由緒

国のまほろば大和盆地の東南に位置する三輪山は、海拔四六七m・周囲十六km・面積三五〇ha、松・杉・桧等に覆われ、古来より神の鎮まりますお山(神奈備・三詣山)として仰がれ、本殿は設けず拝殿の奥にある三ツ鳥居を通して、お山を拝するといっ、原初の神祇りの様が伝えられている、我国最古の神社。

遠い神代の昔、大己貴神(大國主神)が自らの幸魂奇魂(和魂)の御名を以て、お祀りされたのがはじまりとなる。

大三輪の神は国造りの神様として、また医療・酒造・方除等人間生活全般の守護神として、大和国一の宮・三輪明神と親しまれ弘くそのご神威を仰がれている。

拝殿は寛文四年(一六六四) 徳川四代将軍家綱公が再建したもので、西向きに建ち、正面に唐破風造の大同拝がつく。拝殿の内部正面の両側には神饌物を献る御棚(みたな)が設けられている。

社格 式内社 二十二社 旧宮幣大社

駐車場ガイド

駐車場(平日・乗用車無料 バス有料) ※トイレあり
乗用車 約四〇〇台
観光バス 約二〇〇台



宝物・文化財

拝殿・三ツ鳥居・大直禰子神社本殿・周書断簡・木桶一双(各重要文化財)など

主な祭典

一月一日 繞道祭 四月九日 例祭・春の大神祭 四月十八日 鎮花祭 六月十七日 三枝祭(摂社率川神社) 十月二十四日 秋の大神祭 十一月十四日 醸造安全祈願祭

参拝ガイド

境内の参拝・散策は自由。授与品は授与所、ご朱印・ご祈祷は参集殿総合案内所(笹田台の間)。

宝物収蔵庫は毎月一日、各土・日・祝日開館(一月は五日まで毎日開館)。

三輪山へは、摂社狭井神社で受付をすれば入山登拝することができる(往復約二時間。大祭日・正月三が日等禁止日あるので、事前に確認のこと)。

付近の散策・名所

山の辺の道・明日香村・奈良公園など

交通ガイド

鉄道・タクシーの場合

JR・近鉄 桜井駅よりタクシー十分

JR 桜井線(三輪駅)より徒歩五分

自動車の場合

西名阪道(天理IC)より南へ約十km(約二十分)

南阪奈道(葛城IC)より約二十分



全国一の宮会